

楽ちんの平日ハイクで
六甲高山植物園から有馬温泉コースを楽しみました
 2017年6月20日(火)

<参加メンバー> 6人(男性4人、女性2人)

<天候> 晴れ

<コースタイム>

阪急六甲駅 10時集合 ~ バスで六甲ケーブル駅へ 10:10
 ケーブルで六甲山上駅 10:33 ~ 六甲高山植物園 11:25
 園内散策・植物観賞 13:25 発 ~ ガーデンテラス 13:45
 ~ 六甲最高峰震災鎮魂碑 14:45 ~ 魚屋道を下り有馬温泉着 16:30 (入湯)

<山行の概要>

今年5回目となる平日ハイクを六甲高山植物園の可愛いお花を愛でることをメインにして行った。ケーブルで標高を稼ぎ、最高峰からはひたすら下るのみという楽ちん企画であった。

折しも自生地の山よりも早くコマクサや早池峰ウスユキソウなどが見頃であり、人工栽培の植物と言えども十分に、高山の気分を味あわせてくれた。また、違う季節に訪ねてみるのも面白いだろう。



1. バスをおり、六甲ケーブル下駅に到着



2. 3代目のクラシックタイプのケーブルカーで山上駅に到着



3. 山上駅からは神戸の街並みが見わたせる



4. 六甲高山植物園へと舗装路を歩き出す



5. 道沿いに咲いていたハコネウツギの花



6. 六甲高山植物園の東入口から入る
 今回はナント全員がシニアのため、割引入園料で入れた



7. 園内は可愛い山野草の花があちこちに咲いていた。これはナデシコ科のセンジュガンピ



8. シライツソウが細長い花を咲かせていた



9. 今回の目玉の一つ、高山植物の女王・コマクサが満開だった



10. 遠路の両側にお花があちらこちらに咲いていた



11. 今回の目玉のもう一つ。早池峰ウスユキソウも満開だった



12. 北海道に自生するオオヒラウスユキソウ



13. これぞ名だたるヨーロッパアルプス原産のエーデルワイス



14. ニッコウキスゲがまばらに咲いていた



15. 満開のコアジサイを眺める



16. 花が終わり葉が大きく生長した水芭蕉の横を通る



17. きれいなブルーのタカネマツムシソウが涼しそうに咲いていた



18. ほぼ終わりかけのクリンソウが最後に迎えてくれた



19. 高山植物園を出てガーデンテラス(凌雲台)に向かう



20. 六甲最高峰を目指し、旧極楽茶屋前を通過する



21. 昨年、我々の仲間によって最高峰近くに建立された東北、阪神両大震災の鎮魂碑が、無残にも文字が見えないように黒く塗りつぶされていた。コンなことをする人間がいることが情けない。



22. 一軒茶屋から魚屋道を下る



23. 有馬温泉に無事下山。「金の湯」で汗を流して、今回の平日ハイクは終了した